

京都大学 桂キャンパス

1 桂モニュメント

桂キャンパスのシンボルタワー、21世紀初頭の先端科学技術を後世に伝える。幅2m、高さ31m、鋼と同じ強度のプレキャストコンクリート部材を使用。文字盤は吉田キャンパスの時計台と同じデザイン。縦長の4面ディスプレイは、青・赤・緑の発光ダイオードで構成されている。

2 大型スクリーン

シンポジウムや公開講座などの案内に使用される。

3 桂インテックセンター

多様な分野の研究者が結集し、工学を基盤とする応用研究課題に取り組む先端研究拠点。

4 船井哲良記念講堂

京都大学で最大規模の500席の講堂。ホールや大小の会議室を有する。京都大学出身のノーベル賞フィールズ賞受賞者の展示がある。

5 船井交流センター

京都市内を一望できる桂サロン、民間企業との共同研究室、体育館、トレーニングルームなどがある。

6 プロムナード

異なる分野の研究者が出会う、クラスター間をつなぐ弓形の通路。

7 エネルギー マネジメントセンター

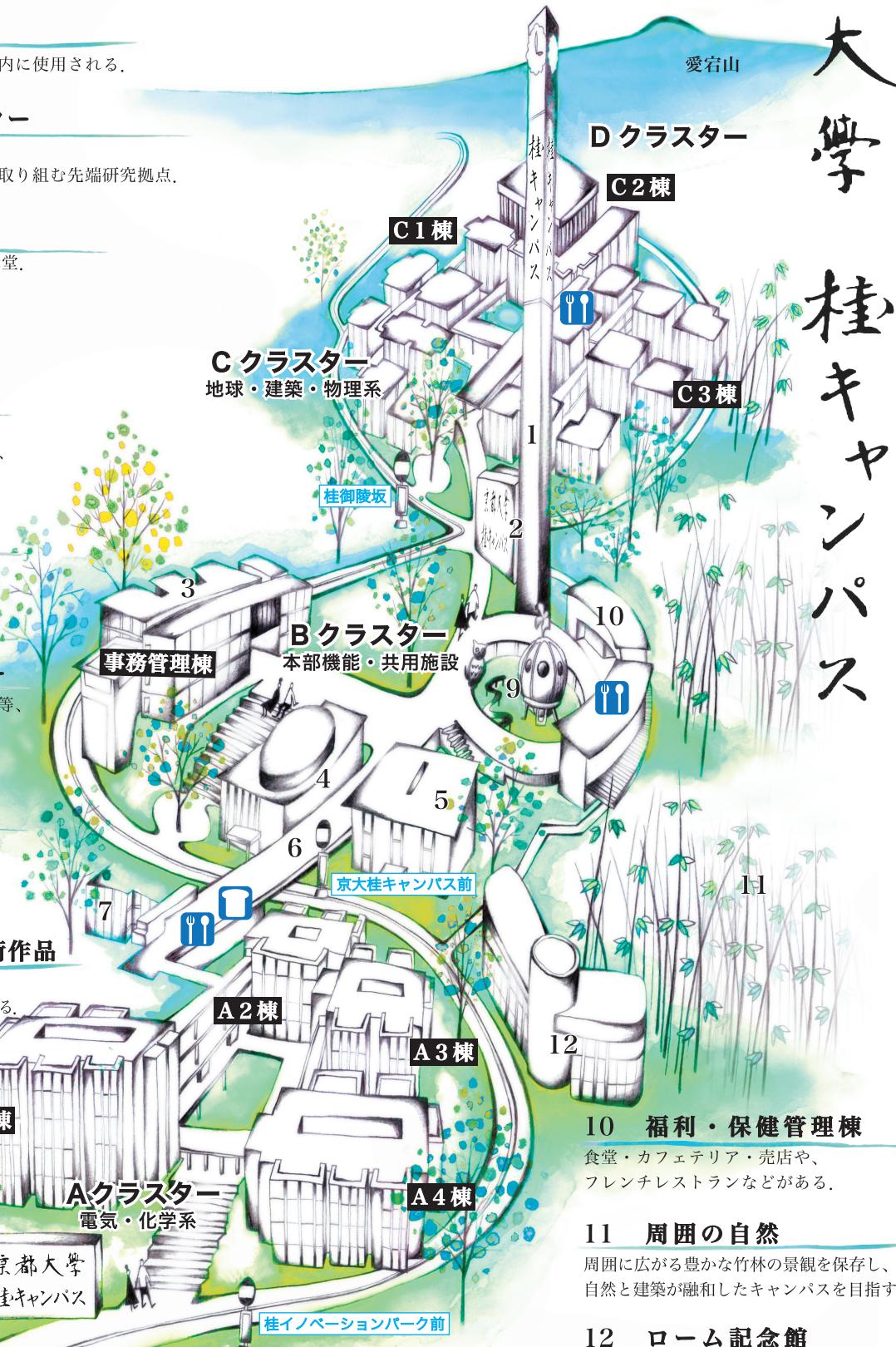
桂キャンパスの電気・ガス・水道等、エネルギーと施設セキュリティの管理を行っている。

8 桂キャンパスのロゴ

京都大学所蔵の、国宝鈴鹿本「今昔物語集」から、「京」「都」「大学」「桂」を集字。

9 Bクラスターの芸術作品

京都を中心に制作活動を続ける、芸術家の協力により展示されている。



13 イノベーションプラザ

工学研究科の研究プロジェクト形成を支援し、民間企業等との共同研究を推進する施設。